武豊町社会福祉協議会が地域の福祉情報をお届けします

わたしたちは、地域の人々のつながりを大切にし、一人ひとりの「ふだんの くらしの しあわせ」をともに追求します

たけとよのふくし

第146号
令和元年10月1日号

青少年等サマーボランティアスクール

体験：「NPO法人ほがらか企画(放課後等デイサービスびぃーぼ)」
レクリエーション活動をしている様子

体験：「防災福祉探検隊」
避難所1人分スペース体験の様子

紙面紹介

2 赤い羽根共同募金特集①
・赤い羽根共同募金運動がはじまります
・赤い羽根共同募金「武豊ふれあい山車まつり記念公式認定グッズ」の紹介

3 赤い羽根共同募金特集②
・赤い羽根共同募金配分事業 公開プレゼンテーション助成団体決定報告
・福祉映画会　映画「あん」のご案内

4 ここちゃんリポート
・地域活動支援センター　ひろばわっぱる
・青少年等サマーボランティアスクール

5 たけとよくらし応援隊が始動します!
募集 ボランティア交流会参加者募集

6 ◆「地域の宝物」紹介
◆地域包括支援センターコーナー

7 車いす・福祉車両の貸出し・行事予定・寄付御礼

8 赤い羽根共同募金特集③
赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品の紹介

ここちゃん　武豊町社会福祉協議会マスコットキャラクター

http://www.taketoyo-shakyo.com 武豊社協 検索

この広報誌は、みなさまから寄せられた社会福祉協議会費を財源に作成しています。

編集発行：社会福祉法人武豊町社会福祉協議会　武豊町字長尾山２番地　電話 0569-73-3104　FAX 0569-73-8377

武豊町共同募金委員会より

赤い羽根共同募金は、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

じぶんの町を良くするしくみ

共同募金は10月１日からはじまります

平成30年度、皆さまからお寄せいただきました共同募金は、計 **5,270,191円** そのうち、約**85%** **4,459,191円** が武豊町社会福祉協議会に配分されました。この配分金を受け、武豊町社会福祉協議会は、今年度の高齢者、障がい者、子どもたちなど、町内の地域福祉活動の事業を実施しています。

共同募金の多くは、10/1から区長さんを通じて住民の皆様からいただいている「戸別募金」となります。

その他にも募金をしていただける方法として、町内店舗前で呼びかける街頭募金や、町内イベントで呼びかけをするイベント募金などがあり、年間を通じて募金ができる「募金付き自動販売機」や「店舗に設置した募金箱」もあります。また、ホームページからは寄付もできます。

今年も赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

○街頭募金の実施（予定）

日　程　10月6日(日)
時　間　10時～12時
場　所　アオキスーパー武豊店　コノミヤ武豊店
　　イシハラフード武豊店　MEGAドン・キホーテUNY武豊店

○イベント募金の実施（予定）

①日　程　10月13日(日)
時　間　9時～17時
場　所　**山車まつり会場**
　　武豊町民会館　ゆめたろうプラザ
　　赤い羽根共同募金コーナー

②日　程　11月9日(土)・10日(日)
時　間　10時～15時
場　所　**産業まつり会場**
　　武豊町民会館　ゆめたろうプラザ
　　赤い羽根共同募金コーナー

募金ができる自動販売機設置のご案内

飲み物を購入すると、その売り上げの一部が共同募金に寄付されます。

●武豊町総合体育館　●武豊町運動公園　●まちの駅「味の蔵たけとよ」

赤い羽根共同募金のホームページからも寄付できます。

https://www.akaihane.or.jp または、「赤い羽根共同募金」で検索してください。
いつでも、どこでも、あなたの希望にあった寄付ができます。

問合せ
武豊町共同募金委員会
（武豊町社会福祉協議会内）

武豊町政65周年記念事業
山車まつり公式認定グッズを制作しました!

祝 町政65周年を記念し、武豊町共同募金委員会では“クリアファイル”と“災害備蓄用缶入りパン”を制作し販売いたします。

このグッズを購入していただくことは、支え合いの地域づくりに参加する方法の一つにもなります。ぜひ、みなさんお越しの際にはお立ち寄りいただきますようお待ちしております。

クリアファイル
1枚　200円

事業名	販　売　日	会　場
山車まつり	10/13(日) 雨天順延：10/14(月祝)	武豊町民会館 (ゆめたろうプラザ) 山車エリア
産業まつり	11/9日(土)・10日(日)	武豊町民会館 (ゆめたろうプラザ)
販売所①	◇クリアファイル　9/17(火)～10/31(水) ◇災害備蓄用缶入りパン　9/24(月)～10/31(水)	味の蔵たけとよ 特設ブース
販売所②	◇クリアファイル　9/17(火)～10/31(水) ◇災害備蓄用缶入りパン　9/24(月)～10/31(水)	武豊町社会福祉協議会 ※役場同一敷地内

災害備蓄用缶入りパン
1缶　450円

赤い羽根共同募金配分事業
令和元年度　武豊町地域活動支援事業助成金
～みんなの活動を応援します！～
公開プレゼンテーション助成団体決定報告!!

6月30日(日)武豊町地域交流センターで公開プレゼンテーションを開催し、5つの事業が決定しました。

赤い羽根共同募金を活用していただくことで、「地域の活性化につながることができる!」という期待感がいっぱいになった公開プレゼンテーションでした。

今回、助成が決定した各団体の提案内容は下記のとおりです。

※下記の実施日、実施会場については変更があるかもしれません。詳細につきましては、武豊町社会福祉協議会へお問い合わせください。

❶小迎双葉子ども会
「冬のお楽しみ会、地域のお兄さんたちと楽しく遊ぼう!」

実 施 日：令和元年12月1日(日)
実施場所：武豊小学校体育館及びグラウンド

地域の祭礼を支えている「青迎会」のお兄さんたちと、子どもたちが世代を超えて交流することにより、子どもたちの健全な育成を促すことを目的とする。またこの事業を通して、子ども会や、地域の祭礼を盛り上げることが期待される。

❷大足南子ども会
「世代間交流」

実 施 日：令和2年2月16日(日)
実施場所：大足老人憩の家

子どもや親だけでなく、地域の方等にも参加の呼びかけをしたい。バルーンアートパフォーマーの方にショーをしていただく。バルーンアートでは子どもと一緒につくり交流を深める。最後に子どもから感謝の気持ちを伝えたい。

❸バリアフリーコラボレーション実行委員会
「バリアフリーコラボレーション2019」

実 施 日：令和2年2月16日(日)
実施場所：武豊町民会館(ゆめたろうプラザ) 輝きホール

障がいのある方が輝けるバリアフリーコンサートの実施。知らないことから生まれる障がい者差別をなくす。

障がいのある方とない方が出会う場をつくり、知り合い、理解を深めるバリアフリーコンサートにしたい。

❹仲良し子ども会
「お楽しみ交流会」

実 施 日：令和2年3月1日(日)
実施場所：大足老人憩の家

異年齢交流、子ども会員の確保、子ども会の存続、地域のつながり・見守りの強化を目的に、子ども会の紹介として「ビーチバレー」「ソフトボール」の体験コーナー、参加型のゲームやミニ運動会の要素も取り入れた交流会を行う。

武豊町社会福祉協議会福祉映画会
映画「あん」を上映します。

武豊町社会福祉協議会では、地域での暮らしをみんなで支え合える「福祉でまちづくり」を目指し、様々な事業を行っています。

今回の映画「あん」は、ハンセン病をテーマとした「差別」とは何か?「働く」とは何か?を問いかけている作品です。

この映画を通じて、武豊町社会福祉協議会の基本理念でもある「ふだんの くらしの しあわせ」について、みなさんと一緒に考えてみませんか。

【物語】

縁あってどらやき屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。そのお店の常連客である中学生のワカナ(内田伽羅)。

ある日、「どら春」の求人募集の張り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりにも美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…。

日 時 令和元年11月23日(土・祝)
〈開場〉9：30　〈開演〉10：00～12：00

場 所 武豊町中央公民館　講堂　　**入 場** 無料

※入場には整理券(先着300枚)が必要になります。整理券は10月16日(水)より武豊町社会福祉協議会、武豊町中央公民館にて配布します。

問合せ　武豊町社会福祉協議会(73-3104)

福祉映画会は歳末助け合い募金によって運営されています。(共同募金歳末助け合い募金を活用します。)

ここちゃんリポート

「地域活動支援センター ひろば わっぱる」へ行ってきました！

「地域活動支援センター　ひろば　わっぱる」は、「自分らしい生活がしたい」「友達を作りたい」「いつかは働きたい」とそれぞれの目標に対して、日中の居場所づくりや創作活動、日常生活での困りごとを相談できる機会の提供など「自分らしさを取り戻してもらう」ことに取り組まれている事業所です。

主なプログラム内容は、「ウォーキングやストレッチ」「ランチ作り」「おやつ作り」「ひろばメールの打合せ」「農場体験」「アート」などを行っています。

取材の日は「おやつ作り」のプログラムで「白玉あんみつ」を作られていました。みんなで団子の生地を丸めたり、果物やあずきの盛り付けなど、色々な工程を役割分担しながら活動されていました。それぞれの得意なこと・苦手なこともあるけれど協力しあって出来る事から少しずつ取り組んでいくことを大切に支援されていました。

担当の万浪さんは、「ひろば　わっぱるに来所される会員さんは様々な理由、課題をもって来所されています。会員さんが少しでも参加してみようかな、行ってみようかなと思ってもらえるプログラムを、会員さんと一緒に毎月、企画しています」また、「様々なプログラムに参加する中で、社会性やコミュニケーションの取り方など、お互いに学びあえたらいいなと思っています」とお話しされていました。

みんなで白玉だんごを手で丸めました

果物やあずきなど盛りつけました

■PR　ひろばわっぱるは、併設されている知多南部相談支援センターわっぱる（相談事業所）、わっぱ知多共働事業所（就労継続支援）と連携して支援体制をとっています。

■問い合わせ先　社会福祉法人　共生福祉会　地域活動支援センター　ひろばわっぱる
住所：〒470-2531　武豊町大字富貴字小桜176-1　　TEL：73-1739　　FAX：73-1674

青少年等サマーボランティアスクール

～ボランティア体験を通して～

体験施設：デイサービスセンター砂川　　体験者：中学1年生

私は、前から介護の仕事がとても大変でつらいというイメージでした。でも今日体験をして、大変だったけど、思っていたより楽しくてびっくりしました。私が思ったことは、介護の仕事はとても大変で苦痛だと思っていたけど、みんなが、笑顔で「ありがとう」と言ってくれたのでとてもうれしくて、とてもやりがいのある仕事だなと思いました。

私は、この体験を通して、改めて「ありがとう」の大切さに気付いたし、介護やデイサービスという仕事の大変さにも気づきました。また、デイサービスには、障がいのある方や介護の必要な人など、いろいろな人がいました。今後、介護の仕事はつらい。と言っている人がいたら、楽しさを教えてあげたいです。また、中学二年生になったときに来たいです。とても楽しくて勉強になった最高の一日でした。

武豊町社会福祉協議会では、毎年夏休みを利用し、町内の中学生・高校生を対象とした「青少年等サマーボランティアスクール」（通称・サマボラ）を実施しています。

サマボラは、福祉施設や地域でのボランティア活動を通して福祉への意識を高め、福祉に関する課題に気付き考えることを促す体験です。そして、お互いが支え合う社会を確立するために、地域の一員としての自覚が芽生えるようなきっかけをつくることを目的としています。この事業は町民のみなさまから武豊町社会福祉協議会へいただいた会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。

協力機関（順不同）

特別養護老人ホーム武豊福寿園、特別養護老人ホームくすのきの里、武豊町デイサービスセンター砂川、防災福祉探検隊 実行委員会、手話サークルさざんか友の会、北部南部子育て支援センター、武豊町立保育園（8保育園）、北中根こども園、NPO法人ほがらか企画、NPO法人ゆめじろう、NPO法人ほっとスマイル、NPO法人 友遊舎、グループホーム石川・若宮・砂川、生活介護 WORK ON、多賀授産所、武豊町憩いのサロン、自助具たけとよ

あなたの「ちょっと困った!」をお手伝いします!

～たけとよくらし応援隊　始動！～

“電球交換”“新聞や雑誌、衣類、棚の整理整頓”“庭の草取り”等、日常生活の「ちょっと困った」を『たけとよくらし応援隊』がお手伝いします。『たけとよくらし応援隊』は、“住民同士が助け合う仕組みを作って誰もが暮らしやすい地域をつくること”を目的に発足しました。“今までは自分でできていたことが困難になってきた”ということはありませんか? そんなときは武豊町社会福祉協議会にお気軽にご相談ください。

また、**応援隊 隊員も募集中**です!『たけとよくらし応援隊』の目的にご賛同いただける方ならどなたでも登録していただけます。自分のできることで誰かを支えるお手伝いをしてみませんか？あなたのお力を貸してください。

【たけとよくらし応援隊を利用するには…】

《ご利用条件》 武豊町内在住の方で、日常生活に支援が必要だが、親族や近隣住民の支援を受けることが困難な方で、原則として以下に該当する方

① 65歳以上の一人暮らし世帯
② 70歳以上のみの世帯
③ 障がいのある方のみの世帯
※①②の世帯のご利用については、世帯全員が「要介護認定」または「事業対象者」相当の状態の方に限ります
※上記該当された方で利用会員登録をした方

《ご利用料金》 隊員ひとりにつき、支援時間 30 分ごとに利用券 1 枚
※事前に利用券（1 枚 100 円 ×10 枚つづり）をご購入いただきます。

【たけとよくらし応援隊 隊員になるには…】

・たけとよくらし応援隊の目的に賛同し、『たけとよくらし応援隊』に登録が必要です。
※その他、詳しくは武豊町社会福祉協議会（73-3104）までお問い合わせください。

令和元年度
第24回「武豊町ボランティア交流会」参加者募集

武豊町で活動をしているボランティアの方々が、交流しつながりを深めることを目的とした「ボランティア交流会」を開催します。

「ボランティア活動に興味がある方!」ぜひ参加してください。あなたが知らなかったボランティア活動に巡り合えるかもしれません!

すでに活躍しているボランティアの方々や障がいがある方々と楽しく交流しませんか?

参加申込みは、下記問合せ先にご連絡ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日　時　令和元年**12月1日（日）　13時～16時（受付12時30分～）**

場　所　**武豊町中央公民館　講堂**

テーマ　**この町で共に暮らすために ～ひとり一人ができることを考える～**

内　容
・映画「みんなの学校」鑑賞
・交流（映画の感想などを話し合いながら交流します。）
・みんなで歌おう♬

参加費　**100円**（おやつとお茶代です。当日受付でお支払いください。）
※アレルギーのある方は申込み時にお伝えください。

申込締切　**令和元年 10月25日（金）まで**

主　催　第24回ボランティア交流会実行委員会・武豊町社会福祉協議会ボランティアセンター

問合せ　武豊町社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：73-3104　　FAX：73-8377
メールアドレス：info@taketoyo-syakyo.com

地域の宝物紹介 第七回

ラジオ体操でつながりづくりと健康づくり 石川ちびっこ広場（通称 石川公園）で始まる

このコーナーでは毎回「地域の宝物」と題して、地域福祉を支える居場所やサービス、人物等の紹介をしています。

緩やかな高齢化の進む地域で、日常的に顔を合わせ、健康づくりの場を設けようと、石川ちびっこ広場（通称　石川公園）周辺の住民の皆さんが「石川体操広場」という名の体操の会を作り、今年7月より活動を始めました。

午前7時半より、同公園では参加者が輪になり、ラジカセから流れる音に合わせ、元気にラジオ体操などを行っています。

参加者の鳥居リサ子さん（87）は「毎朝体操を短時間でも続けることで体が柔らかくなった。また生活リズムも整えることができた」と話してくれました。

参加者は当初7名でしたが、口コミなどで徐々に増え、現在は約 20 名となりました。夏休みの期間や日曜日などは、小学生も一緒に行っています。

参加者は、始めは体操するとすぐ帰宅していましたが、井戸端会議も時々開かれるようにもなり、しばらく参加しない方を気にかけるようにもなってきたとのことです。

発起人の都筑さん、原田さんは「ラジオ体操を始めたことで、隣組に住んでいるのに、なかなか顔を合わせる機会のない方と話をするようになった。ラジオ体操は、健康づくりはもちろん、住民同士がつながる場づくりとしても役立つと思う。少しでも多くの方に参加してほしい」と思いを話してくれました。

社会福祉協議会では「地域で気軽に体操や集いの場所をつくりたいな」といった思いを応援しています。

このような思いをお持ちの方や、また「他にも地域で、こんな活動を行っているよ」

といった情報がありましたらお気軽に社会福祉協議会までお寄せください。

連絡先：武豊町社会福祉協議会　生活支援コーディネーター　石野　靖

石川体操広場

開催日時：毎日（雨天以外）
7時30分～7時45分頃

場　　所：石川ちびっこ広場
（武豊町字石川 1−106）

参 加 費：無料

認知症のおはなし②

「認知症って予防できますか?」

地域包括支援センターでは介護予防の事業を行っているため、しばしば認知症の予防方法について質問されることがあります。結論からお話しすると、認知症になるのを 100%防止する方法はありません。

今年6月、国が発表した新たな認知症対策の中で、はじめて認知症予防の定義が明確にされました。これによると認知症の“予防”とは、**「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」**という意味です。

この夏、述べ3回にわたり開催した講座では、脳の健康度チェックができるということもあり約 180 名の人が参加。検査結果に参加者は一喜一憂していましたが、関心を持つことが予防への第1歩です。認知症には“脳の生活習慣病“という考え方もありますので、日ごろの生活を振返ってみることからはじめてみましょう。

さて、国が発表した認知症対策は「予防」とあわせてもう一つ、「共生」という大きな柱があります。これについては、また次の機会にご紹介します。

「認知症に強い脳をつくる～講話と脳の健康度チェック～（7月5日・中央公民館）」の様子。参加者は映像を見ながら行う脳の検査に取り組みました。

認知症に関する相談は「地域包括支援センター」へ　電話：74−3305

車いすの貸出し

一時的に車いすが必要なときにご利用ください

通院や外出の際、一時的に車いすの利用が必要になった場合に社会福祉協議会が保有する車いすを短期間に限りお貸しします。

対　象　町内に在住の方

貸出期間　15日以内

保証金　1,000円　※保証金は返却の際に全額返金

福祉車両の貸出し

車いすに乗ったまま乗降できるスロープ付きの車両です。病院への通院やお出かけが気軽にできる便利な車です。

対　象　町内に在住で車いす利用をする方及び介助する方

貸出期間　原則1日
※旅行の場合は3日以内で貸出可能です。

貸出上限　原則週1回

利用料　無料
※ただし、消費した燃料を補充して返却をしてください。

貸出車両（2台）
スズキ　エブリィ
（車いす利用者、運転手含め最大4名乗車）
スズキ　スペーシア
（車いす利用者、運転手含め最大3名乗車）

手続方法　運転者の免許証を持参の上、社会福祉協議会窓口へお越しください。利用予約は、電話でも可能です。予約は貸出日の2か月前の同日から可能です。

注　意　利用中の事故等に伴う損害賠償、修理の費用は、ご利用者様負担となります。

寄付御礼

令和元年7月30日～令和元年9月20日（敬称略）

社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付された方の希望される使途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

寄　付　者	寄付金・寄贈品
窓口募金	24,518円
はくたんストラップ製作委員会	5,000円
匿名	おかし
匿名	お米 30kg

武豊町社会福祉協議会行事等の予定

10月　2019 OCTOBER

1日	赤い羽根共同募金運動（～3／31）
2日	衣浦小学校福祉実践教室
3日	ほっとCaf'e（5･10･12･17･19･24･26日予定）
5日	手話奉仕員養成講座（19･26日）
6日	町内街頭募金（赤い羽根共同募金） ※アオキスーパー武豊店･イシハラフード武豊店･コノミヤ武豊店 MEGAドン･キホーテUNY武豊店で実施予定
8日	ここちゃんサポート相談（ひきこもり･不登校の専門相談） 緑丘小学校福祉実践教室 老人クラブ連合会グランドゴルフ大会（予備日9日）
10日	消費者被害予防のための啓発講座（玉貫サロン）
11日	リフレッシュカフェ
12日	あすなろデイキャンプ（子ども会）
13日	ふれあい山車まつり（赤い羽根共同募金）
14日	いこいこ笠松（28日）
16日	介護予防教室（18日）
18日	消費者被害予防のための啓発講座（中山サロン）
19日	武豊町戦没者追悼式 ひきこもり･不登校の居場所
20日	おとなりカフェ馬場
27日	武豊町一斉防災訓練
29日	武豊小学校福祉実践教室
30日	愛知県社会福祉大会

11月　2019 NOVEMBER

1日	リフレッシュカフェ
2日	手話奉仕員養成講座（9日） ほっとCaf'e（7･14･16･21･28日予定） 町民文化祭（3日）
6日	富貴中学校福祉実践教室
9日	産業まつり（赤い羽根共同募金･多賀授産所出店）（10日）
10日	おとなりカフェ馬場 おいでぁ三井家（おとなりカフェ上ヶ）
11日	いこいこ笠松（25日）
12日	ここちゃんサポート相談（ひきこもり･不登校の専門相談）
13日	家庭介護のためのハートフルケアセミナー（14日）
15日	ふれあい昼食会
16日	ひきこもり･不登校の居場所 愛知県子ども会大会
17日	たけとよスポーツDay（子ども会出店）
19日	消費者被害予防のための啓発講座（大足サロン）
20日	消費者被害予防のための啓発講座（竜宮サロン）
23日	武豊町社会福祉協議会福祉映画会
24日	たが芸術祭
27日	介護予防教室「フレイル予防」（28日）

12月　2019 DECEMBER

1日	第24回武豊町ボランティア交流会
4日	たけとよくらし応援隊報告会
5日	ほっとCaf'e（7･12･14･19･21日予定）
8日	おとなりカフェ馬場 おとなりカフェ（上ケ）
9日	いこいこ笠松（23日）
10日	ここちゃんサポート相談（ひきこもり･不登校の専門相談）
13日	リフレッシュカフェ
21日	ひきこもり･不登校の居場所 介護予防･普及啓発講演会

〈ご案内〉次回の「たけとよのふくし」は1月1日発行のため、今回の行事予定掲載は12月31日までとなります。

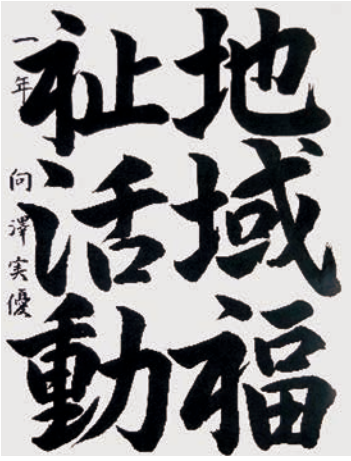
赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール 入賞作品

町内の小中学生のみなさんから、書道の部718点、ポスターの部739点の応募がありました。ありがとうございました。

愛知県共同募金会

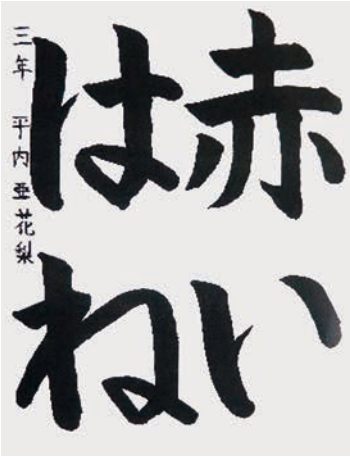
●書道の部

審査員特別賞



向澤（むかいざわ） 実優（みゆ）（武豊中1年）

佳作



平内亜花梨（へいないあかり）（緑丘小3年）

佳作

森田（もりた） 那月（なつき）（武豊中3年）

●ポスターの部

銀賞

榊原（さかきばら） 亘騎（のぶき）（富貴小3年）

佳作

田中（たなか） 蓮乃（れの）（緑丘小2年）

佳作

山下（やました） 杏奈（あんな）（富貴小6年）

武豊町共同募金会会長賞

書道の部	青木（あおき） 唯（ゆい）（緑丘小6年）	ポスターの部	山下（やました）ひなた（富貴中1年）

武豊町社会福祉協議会会長賞

書道の部	宮島（みやじま） 侑汰（ゆうた）（武豊中2年）	ポスターの部	石川（いしかわ） 莉彩（りさ）（武豊中2年）

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 入賞作品の展示

日程 10月1日（火）～10月11日（金）まで（土日は除きます）

時間 8時30分～17時15分（水曜日は19時15分まで）

場所 武豊町役場1階ロビー